

## 野村環境リーダーズ戦略ファンド

Aコース（為替ヘッジあり）／Bコース（為替ヘッジなし）  
追加型投信／内外／株式

ファンドの関係会社であるBNPパリバ・アセットが  
環境省の「ESGファイナンス・アワード・ジャパン」  
環境大臣賞（金賞）を受賞！

「野村環境リーダーズ戦略ファンド」（以下、ファンド）が投資する外国投資法人「BNPパリバ・ファンズーグローバル・エンバイロメント」の実質的な運用を行なうインパックス・アセットマネジメントに出資する、BNPパリバ・アセットマネジメントの日本法人が、この度、環境省 第2回「ESGファイナンス・アワード・ジャパン」投資家部門において、環境大臣賞（金賞）を受賞いたしました。



### 環境省 第2回「ESGファイナンス・アワード・ジャパン」 〔投資家部門〕環境大臣賞（金賞）受賞



＜受賞理由＞ サステナブル投資戦略に関する体系的なフレームワークを構築し、全てのアセットに対して高いレベルでESG要素を考慮した運用を実践。国内におけるサステナブルファイナンスのレベルアップにも大きく貢献。

同アワードでは、資産運用・エンゲージメントにおいてESG要素を考慮するとともに、インパクトの創出を意図し、実際に環境・社会に対してインパクトを与えている取り組みが審査されます。

受賞したBNPパリバ・アセットマネジメントから以下のコメントが届いております。

BNPパリバ・アセットマネジメントとインパックス・アセットマネジメントとはサステナブル投資に対して互いに共感をし、ESG分析に関するプロセスにおいては、BNPパリバ・アセットマネジメントの考え方や手法を一部採用しております。また、このように名誉あるアワードを受賞できたことは、インパックス・アセットマネジメントと協働する中で、「野村環境リーダーズ戦略ファンド」の影響が非常に大きいと実感しております。

#### 【環境省 第2回「ESGファイナンス・アワード・ジャパン」について】

環境省は、令和元年10月4日にESG金融の普及・拡大に向けた「ESGファイナンス・アワード・ジャパン」を創設しました。ESGファイナンス・アワード・ジャパンは、ESG金融に積極的に取り組む金融機関、諸団体や環境サステナブル経営に取り組む企業を評価・表彰し、その内容をESG金融や環境サステナブル経営に取り組む多くの関係者と共有することを目的としており、本開催が2回目となります。ESG金融に積極的に取り組む金融機関、諸団体や環境サステナブル経営に取り組む企業の中から、応募申請書をもとに、ESGファイナンス・アワード・ジャパン選定委員会が審査を行ない、各部門の受賞者を選定します。

(<https://www.env.go.jp/press/109169.html>)

上記は過去の一定期間の実績が評価されたものであり、将来の運用成果を示唆あるいは保証するものではありません。

## BNPパリバ・アセットマネジメントの「インパクトレポート」

### 組入銘柄による環境インパクトの定量化

BNPパリバ・アセットマネジメントでは、投資先企業の環境への効果を定量的に計測した「インパクトレポート」を作成しています。レポートでは、ファンドが投資する外国投資法人「BNPパリバ・ファンズ・グローバル・エンバイロメント」に関する環境インパクトについてもご紹介しています。ファンドの実質的な運用を担当するインパックス・アセットマネジメントは、世界が持続可能な経済に移行する中で、恩恵を受けると期待される企業に投資を行ない、成長を見込めない企業への投資を減らす、または回避することを目指しており、「インパクトレポート」を通じて、ファンドの環境への貢献度についてご理解を深めていただくことができます。

### 環境インパクトの例

(ファンドが投資対象とする外国投資法人に1,000万ユーロを投資したと仮定した場合)

	2019年
 <b>ネットCO<sub>2</sub>削減量</b> 900台の車が1年間に排出するCO <sub>2</sub> 量に相当	1,600 トン
 <b>再生可能エネルギー発電量</b> 390世帯が1年間に消費する発電量に相当	1,390 メガワット時
 <b>水利用削減量</b> 3,870世帯が1年間に使用する水の量に相当	600 メガリットル
 <b>資源再利用/廃棄物の有効利用</b> 2,350世帯が1年間に排出する廃棄物に相当	2,220 トン

上記は、「インパクトレポート」から抜粋した、当該外国投資法人に投資した際の環境インパクトの例です。年末時点で当該外国投資法人が投資する銘柄で分析を行ない、投資先企業が公表する直近の環境関連データおよび推定値を作成し算出しました。算出においては、年末時点で当該外国投資法人が投資する各銘柄の保有比率で加重します。

(出所) BNPパリバ・アセットマネジメントの情報提供より野村アセットマネジメント作成

上記はインパクト投資の説明の一部であり、すべてを網羅するものではありません。将来の運用成果を示唆あるいは保証するものではありません。

## インボックス・アセットマネジメントによるインパクト分析

また、インボックス・アセットマネジメントでも、以下の分析例のように定量項目ごとに個別企業の投資機会、環境への貢献、達成したインパクトなどを分析し、環境問題の解決に取り組む企業に着目した運用を行っています。



### ネットCO<sub>2</sub>排出量削減の個別企業の分析例



#### 工場のデジタル化を推進する企業（企業例：シーメンス）

##### 投資機会

同社は産業用ソフトウェアで独自の地位を占めており、デジタルファクトリー事業が大きく成長しています。経営陣はデジタル技術とデータの活用による効率化など、産業デジタル化を含む急速に変化するエレクトロニクス分野に対応するために事業の合理化を実施しました。

##### 環境への貢献

再生可能エネルギー設備から、より効率的な電力送電、スマートグリッド・ソリューション、建物、エネルギー効率性技術、低炭素輸送、より効率的なデジタルファクトリーに至るまで、同社の製品は、世界的な人口増加、都市化、生活水準の向上によってもたらされる環境や資源の課題に対処できます。

##### 達成したインパクト

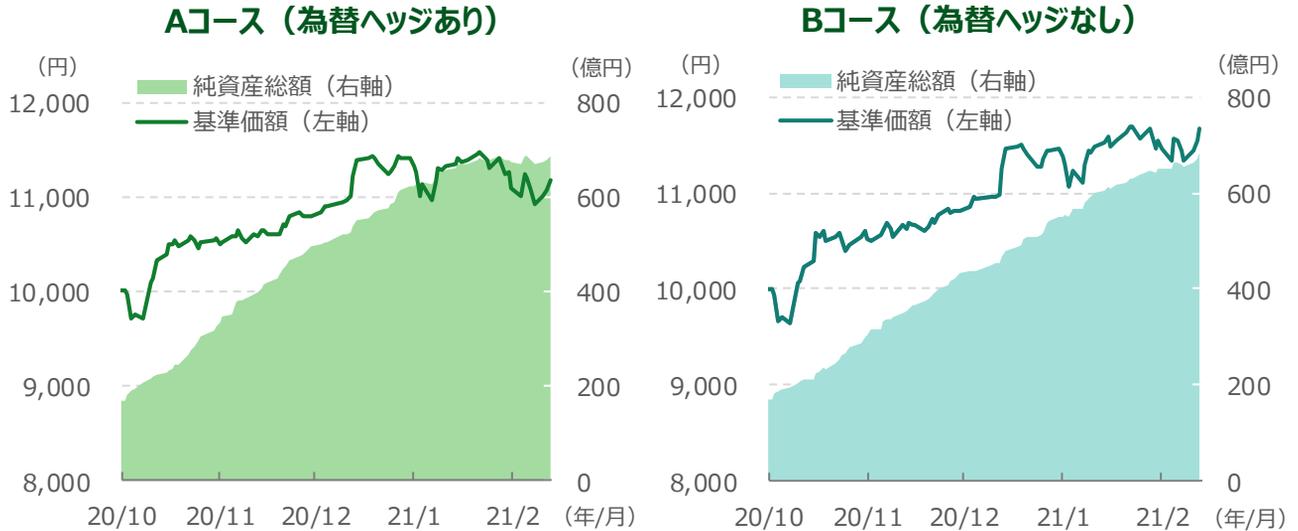
2019年、同社は顧客のエネルギー消費を削減することで800万トンのCO<sub>2</sub>排出削減を実現しました。

（出所）インボックス・アセットマネジメント、BNPパリバ・アセットマネジメントの情報提供より野村アセットマネジメント作成

今後とも「野村環境リーダーズ戦略ファンド」をご愛顧賜りますよう、よろしくお願い申し上げます。

上記はインパクト分析のご紹介を目的としており、実際に当該銘柄に投資を行なうことを保証するものではありません。また、特定銘柄の売買などの推奨、また価格などの上昇や下落を示唆するものではありません。上記は過去のデータであり、将来の投資成果を示唆あるいは保証するものではありません。

## 基準価額の推移



期間：2020年10月26日（設定日）～2021年3月10日、日次

・上記期間において分配実績はありません。

## 組入上位10銘柄（2021年1月29日現在）

ファンドが投資対象とする外国投資法人「BNPパリバ・ファンズ・グローバル・エンパイメント」の資産内容

組入銘柄数：48 銘柄

分野	銘柄	国・地域	セクター	純資産比
	リンデ	米国	素材	3.4%
	アメリカン・ウォーター・ワークス	米国	公益事業	3.3%
	アジレント・テクノロジー	米国	ヘルスケア	3.3%
	ウエスト・マネジメント	米国	資本財・サービス	3.2%
	アイデックス	米国	資本財・サービス	3.2%
	シュナイダーエレクトリック	フランス	資本財・サービス	2.9%
	コーニンクレッカD S M	オランダ	素材	2.7%
	シーメンス	ドイツ	資本財・サービス	2.6%
	クボタ	日本	資本財・サービス	2.5%
	台達電子	台湾	情報技術	2.5%

：脱炭素技術 ：水資源の確保/汚染防止 ：持続可能な食/農業 ：廃棄物処理/環境サービス

分野はインボックス・アセットマネジメントの分類、セクターはGICSに基づきます。国・地域は発行国・地域で区分しています。

（出所）BNPパリバ・アセットマネジメントの情報提供を基に野村アセットマネジメント作成

上記は過去の運用実績であり、将来の運用成果を示唆あるいは保証するものではありません。

## ファンドの特色

- 信託財産の成長を目標に積極的な運用を行なうことを基本とします。
- 新興国を含む世界各国の金融商品取引所に上場している環境関連企業の株式を実質的な主要投資対象\*とします。  
※「実質的な主要投資対象」とは、外国投資法人や「野村マネー マザーファンド」を通じて投資する、主要な投資対象という意味です。
- ファンドは投資する外国投資法人において、為替ヘッジを行なう「Aコース」と為替ヘッジを行なわない「Bコース」から構成されています。
- 各々以下の外国投資法人である「BNPパリバ・ファンズーグローバル・エンバイロメント」および国内投資信託「野村マネー マザーファンド」を投資対象とします。

ファンド名	投資対象とする外国投資法人の円建ての外国投資証券
Aコース (為替ヘッジあり)	BNPパリバ・ファンズーグローバル・エンバイロメントー I Plus H JPY(分配なし)
Bコース (為替ヘッジなし)	BNPパリバ・ファンズーグローバル・エンバイロメントー I Plus JPY(分配なし)

- 通常の状態においては、「BNPパリバ・ファンズーグローバル・エンバイロメント」への投資を中心としますが、投資比率には特に制限は設けず、各証券の収益性および流動性ならびにファンドの資金動向等を勘案のうえ決定することを基本とします。

※通常の状態においては、「BNPパリバ・ファンズーグローバル・エンバイロメント」への投資比率は、概ね90%以上を目処とします。

### ■ 外国投資法人「BNPパリバ・ファンズーグローバル・エンバイロメント」の主な投資方針について ■

- ・新興国を含む世界各国の金融商品取引所に上場している環境関連企業の株式を主要投資対象とし、中期的な資産価値の成長を目指して運用を行なうことを基本とします。
- ・クラスI Plus H JPY(分配なし)は、組入外貨建資産について、原則として為替ヘッジにより為替変動リスクの低減を図ることを基本とします。
- ・クラスI Plus JPY(分配なし)は、組入外貨建資産について、原則として為替ヘッジを行ないません。

- ファンドはファンド・オブ・ファンズ方式で運用します。
- 「Aコース」「Bコース」間でスイッチングができます。
- 原則、毎年4月および10月の11日(休業日の場合は翌営業日)に分配を行ないます。

分配金額は、分配対象額の範囲内で、原則として基準価額水準等を勘案し、委託会社が決定します。

\* 委託会社の判断により分配を行なわない場合もあります。また、将来の分配金の支払いおよびその金額について示唆、保証するものではありません。

資金動向、市況動向等によっては上記のような運用ができない場合があります。

## 投資リスク

各ファンドは、外国投資証券等への投資を通じて、株式等に実質的に投資する効果を有しますので、当該株式の価格下落や、当該株式の発行会社の倒産や財務状況の悪化等の影響により、基準価額が下落することがあります。また、外貨建資産に投資しますので、為替の変動により基準価額が下落することがあります。

したがって、投資家の皆様の投資元金は保証されているものではなく、基準価額の下落により、損失が生じることがあります。なお、投資信託は預貯金と異なります。

\* 詳しくは投資信託説明書（交付目論見書）の「投資リスク」をご覧ください。

### 【お申込みメモ】

- 信託期間 2030年10月11日まで(2020年10月26日設定)
- 決算日および収益分配 年2回の決算時(原則、4月および10月の11日。休業日の場合は翌営業日)に分配の方針に基づき分配します。
- ご購入価額 ご購入申込日の翌営業日の基準価額
- ご購入単位 1万口以上1口単位(当初元本1口=1円)または1万円以上1円単位  
(ご購入コースには、分配金を受取る一般コースと、分配金が再投資される自動いけぞく投資コースがあります。原則、ご購入後にご購入コースの変更はできません。)  
※お取扱いコース、ご購入単位は販売会社によって異なる場合があります。
- ご換金価額 ご購入申込日の翌営業日の基準価額
- スイッチング 「Aコース」「Bコース」間でスイッチングが可能です。  
※販売会社によっては、スイッチングのお取扱いを行わない場合があります。
- お申込不可日 販売会社の営業日であっても、申込日当日が下記のいずれかの休業日に該当する場合、あるいは申込日の翌営業日がルクセンブルクの銀行の休業日に該当する場合には、原則、ご購入、ご換金、スイッチングの各お申込みができません。  
・ニューヨークの銀行 ・ロンドンの銀行 ・ルクセンブルクの銀行  
・ニューヨーク証券取引所 ・ロンドン証券取引所
- 課税関係 個人の場合、原則として分配時の普通分配金ならびに換金時(スイッチングを含む)および償還時の譲渡益に対して課税されます。ただし、少額投資非課税制度などを利用した場合には課税されません。なお、税法が改正された場合などには、内容が変更になる場合があります。詳しくは販売会社にお問い合わせください。

### 【当ファンドに係る費用】

(2021年3月現在)

◆ご購入時手数料	ご購入価額に3.3%(税抜3.0%)以内で販売会社が独自に定める率を乗じて得た額 ＜スイッチング時＞ 販売会社が独自に定める率を乗じて得た額 * 詳しくは販売会社にご確認ください。
◆運用管理費用(信託報酬)	ファンドの純資産総額に年1.10%(税抜年1.00%)の率を乗じて得た額が、お客様の保有期間に応じてかかります。 ○実質的にご負担いただく信託報酬率 <sup>(注)</sup> 年1.86%程度(税込) (注)ファンドが投資対象とする外国投資証券の信託報酬を加味して、投資者が実質的に負担する信託報酬率について算出したものです。
◆その他の費用・手数料	組入価証券等の売買の際に発生する売買委託手数料、監査法人等に支払うファンドの監査に係る費用、ファンドに関する租税等がお客様の保有期間中、その都度かかります。 ※これらの費用等は運用状況等により変動するため、事前に料率・上限額等を示すことができません。
◆信託財産留保額 (ご換金時、スイッチングを含む)	ありません。

上記の費用の合計額については、投資家の皆様がファンドを保有される期間等に依り異なりますので、表示することができません。  
※詳しくは、投資信託説明書(交付目論見書)の「ファンドの費用・税金」をご覧ください。

### ＜分配金に関する留意点＞

- 分配金は、預貯金の利息とは異なりファンドの純資産から支払われますので、分配金支払い後の純資産はその相当額が減少することとなり、基準価額が下落する要因となります。
- ファンドは、計算期間中に発生した運用収益(経費控除後の配当等収益および評価益を含む売買益)を超えて分配を行なう場合があります。したがって、ファンドの分配金の水準は必ずしも計算期間におけるファンドの収益率を示唆するものではありません。計算期間中に運用収益があった場合においても、当該運用収益を超えて分配を行なった場合、当期決算日の基準価額は前期決算日の基準価額と比べて下落することになります。
- 投資者の個別元本(追加型投資信託を保有する投資者毎の取得元本)の状況によっては、分配金額の一部または全部が、実質的に元本の一部払戻しに相当する場合があります。ファンド購入後の運用状況により、分配金額より基準価額の値上がり小さかった場合も同様です。

### ◆お申込みは 野村証券

商号：野村證券株式会社  
金融商品取引業者 関東財務局長(金商)第142号  
加入協会：日本証券業協会／一般社団法人日本投資顧問業協会／  
一般社団法人金融先物取引業協会／  
一般社団法人第二種金融商品取引業協会

### ◆設定・運用は 野村アセットマネジメント

商号：野村アセットマネジメント株式会社  
金融商品取引業者 関東財務局長(金商)第373号  
加入協会：一般社団法人投資信託協会／  
一般社団法人日本投資顧問業協会／  
一般社団法人第二種金融商品取引業協会

ファンドの基準価額等についてのお問い合わせ先：野村アセットマネジメント株式会社

●サポートダイヤル ☎ 0120-753104 <受付時間> 営業日の午前9時～午後5時

●ホームページ

<http://www.nomura-am.co.jp/>



## 当資料について

---

- 当資料は、ファンドに関する参考情報の提供を目的として野村アセットマネジメントが作成したものです。
- 当資料は信頼できると考えられる情報に基づいて作成しておりますが、情報の正確性、完全性を保証するものではありません。
- 当資料中の記載事項は、全て当資料作成時以前のものであり、事前の連絡なしに変更されることがあります。
- 当資料中のいかなる内容も将来の運用成果または投資収益を示唆あるいは保証するものではありません。

## お申込みに際してのご留意事項

---

- ファンドは、元金が保証されているものではありません。
- ファンドに生じた利益および損失は、すべて受益者に帰属します。
- お申込みにあたっては、販売会社よりお渡りする投資信託説明書（交付目論見書）の内容を必ずご確認のうえ、ご自身でご判断ください。